

実施報告書ー1

令和 4年度「校庭芝生化地域連携事業」実施報告書

区市町村名 府 中 市

学校名 府中市 立 四谷小学校

1 事業目的 協議会名 グリーンプロジェクト

○芝生の維持管理や校庭芝生を活用したイベントを通し、学校、家庭、地域社会が理解を深め子供の健全育成や地域の教育力の活性化を図る。

- ・児童の環境保全意欲を高めるとともに、持続可能な社会づくりへ向けての実践的な態度を養う。
- ・児童の体力向上を図り、健康・安全への態度を養う。

2 主な取組と成果

○芝生の維持管理や校庭芝生を活用したイベントを通し、学校、家庭、地域社会が理解を深め子供の健全育成や地域の教育力の活性化を図る。

- ・児童の環境保全意欲を高めるとともに、持続可能な社会づくりへ向けての実践的な態度を養うことができた。
- ・児童の体力向上を図り、健康・安全への態度を養うことができた。

①四谷グリーンプロジェクト協議会

- (1)4月20日(水)10時～12時
- (2)プロジェクト委員
- (3)10名
- (4)芝生の現状報告と今後の活用予定の確認

②ポッド苗作成

- (1)5月
- (2)3から5年生
- (3)500名
- (4)3年生から5年生で、ポッド苗を作成した。

③ポッド苗養生

- (1)6月
- (2)1, 2年生
- (3)258名
- (4)ポッド苗に1, 2年生で水をまき、養生した。

④「冬芝の種まき」

- (1)10月28日(水)
- (2)教職員、6年生児童及び保護者
- (3)140名
- (4)全校児童が、芝生を育て、6年生児童及び教職員とで冬芝の種まきを行った。

⑤四谷小フェスティバル

- (1)12月21日(火)
- (2)全児童
- (3)670名
- (4)全校児童が芝生の上で店を出しあい交流し、親睦を深めた。



4 今後について

○芝生に親しみ、活用が増えれば増えるほど、芝生が荒れてしまい維持・管理作業の手間や養生期間が長くなってしまったため、バランスを取った活用を考えることが課題である。

○芝刈りの地域協力者がお辞めになり、維持管理作業は、校内で行うことになった。より多く人が芝生の維持管理に関われるようにするよう芝刈り機の講習会を開いた。今後、管理職、教員等の異動があった際も、この仕組みを継続機能させることが重要である。